

令和6年度 第2回南砺市国民健康保険運営協議会

日時 令和7年2月20日(木) 午後3時から
場所 南砺市地域包括ケアセンター 2階
多目的研修室

次 第

1. 開 会

2. 委嘱書の交付

3. 副市長あいさつ

4. 会長、会長代行の選出について

5. 会議録署名人の選任について

6. 議 題

(1) 令和6年度 南砺市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

(2) 令和7年度 南砺市国民健康保険事業特別会計予算（案）について

(3) 南砺市国民健康保険税条例等の改正について

(4) 特定健康診査の状況について

(5) 第3期保健事業実施計画における現状と課題について

(6) その他

7. 閉 会

令和6年度 第2回 南砺市国民健康保険運営協議会 委員等名簿

区 分	委員数	氏 名	団体・役職名	委嘱期間
被保険者を代表する委員	4	鶴見 祐一	南砺市商工会	R6.11.1～R9.10.31
		荒木 修治	南砺市老人クラブ連合会	R6.11.1～R9.10.31
		株田 美枝子	南砺市さわやかネットワーク	R6.11.1～R9.10.31
		山下 みき	診療所所在地域被保険者	R6.11.1～R9.10.31
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	4	川口 泉	南砺市医師会	R6.11.1～R9.10.31
		松 智彦	南砺市医師会	R6.11.1～R9.10.31
		齋藤 繁徳	南砺市歯科医師会	R6.11.1～R9.10.31
		西能 真己乃	全砺波薬剤師会	R6.11.1～R9.10.31
公益を代表する委員	4	川原 忠史	南砺市議会議員	R6.11.1～R9.10.31
		中段 晴伸	南砺市議会議員	R6.11.1～R9.10.31
		山田 清志	南砺市議会議員	R6.11.1～R9.10.31
		齋藤 幸江	南砺市議会議員	R6.11.29～R9.10.31
計	12			

南砺市 (出席者)	8	齊藤 宗人	副市長
		松田 哲也	地域包括医療ケア部 部長
		高見 宏	総務部 税務課長
		水上 武司	地域包括医療ケア部次長 健康課長
		長岡 千夏	地域包括医療ケア部 健康課 主幹
		森 佐保子	〃 主幹
		三橋 千佳子	〃 副主幹
		高田 聖大	〃 主事

議題1 令和6年度 南砺市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて（令和7年1月時点）

歳入

（単位：千円）

	R5年度 決算額	R6年度 決算見込	対前年度 増減額	主な増減内容（）の数値は令和5年度決算額
1. 国民健康保険税	848,333	809,263	△39,070	現年課税分 792,988千円（828,340千円） 滞納繰越分 16,275千円（19,993千円） 調定額に収納率見込みを乗じて決算見込みを算出 現年課税分 98.24%、滞納繰越分 16.94%
2. 使用料及び手数料	206	150	△56	督促手数料
3. 国庫支出金	107	4,193	4,086	社会保障・税番号システム整備費等補助金 4,191千円 災害等臨時特例補助金 2千円
6. 県支出金	3,503,295	3,474,227	△29,068	保険給付費等交付金 普通交付金 3,343,461千円（3,372,713千円） 特別交付金 130,444千円（122,377千円） 強化助成費補助金 0千円（7,883千円） 疾病予防対策事業費等補助金 322千円（322千円）
8. 財産収入	1,775	1,865	90	財政調整基金利子
10. 繰入金	390,482	340,862	△49,620	一般会計繰入金 301,666千円（321,546千円） 病院事業会計繰入金 0千円（143千円） 財政調整基金繰入金 39,196千円（68,793千円）
11. 繰越金	54,287	52,353	△1,934	前年度繰越金
12. 諸収入	8,117	8,470	353	延滞金、健診等受託事業収入 等
歳入合計	4,806,602	4,691,383	△115,219	

歳出

1. 総務費	89,918	92,395	2,477	給与費 59,634千円（57,692千円） 一般管理費 26,114千円（25,905千円） 連合会負担金 599千円（593千円） 賦課徴収費 5,918千円（5,635千円） 運営協議会費 130千円（93千円）
2. 保険給付費	3,366,570	3,345,638	△20,932	療養給付費 2,856,591千円（2,894,406千円） 療養費 23,980千円（28,316千円） 高額療養費 452,097千円（427,864千円） 出産育児一時金 3,335千円（6,490千円） 葬祭費 2,200千円（1,890千円） 審査支払手数料 7,435千円（7,604千円）
3. 国民健康保険 事業費納付金	1,177,831	1,097,243	△80,588	医療給付費分 704,956千円（763,303千円） 後期高齢者支援金等分 302,151千円（324,091千円） 介護納付金分 90,136千円（90,437千円）
8. 保健事業費	57,980	62,269	4,289	保健事業費 4,482千円（3,875千円） 直営診療施設保健事業費 5,071千円（4,741千円） 特定健康診査等事業費 52,716千円（49,364千円）
9. 基金積立金	1,775	1,865	90	財政調整基金積立金 0千円（0千円） 基金利子分積立金 1,865千円（1,775千円）
11. 諸支出金	60,175	50,054	△10,121	保険税還付金、還付加算金 3,054千円（2,471千円） 前年度保険給付費及び健康診査負担金等の返還金 19,998千円（29,168千円） 直営診療施設繰出金 27,002千円（28,536千円）
12. 予備費	0	0	0	
歳出合計	4,754,249	4,649,464	△104,785	

歳入歳出差引	52,353	41,919	△10,434	繰越金
--------	--------	--------	---------	-----

実質単年度収支	△47,356	△57,814	実質単年度収支 ＝当年度繰越金－前年度繰越金－基金繰入金＋基金積立金	
---------	---------	---------	---------------------------------------	--

議題2 令和7年度 南砺市国民健康保険事業特別会計予算（案）について

歳 入

（単位：千円）

	R6年度 予算額	R7年度 予算額	対前年度 増減額	主な増減内容（）の数値は令和6年度予算額
1. 国民健康保険税	811,456	780,602	△30,854	現年課税分 764,100千円（793,991千円） 滞納繰越分 16,502千円（17,465千円） 被保険者数の減により、税収が減少
2. 使用料及び手数料	150	150	0	督促手数料
3. 国庫補助金	0	0	0	
6. 県支出金	3,664,044	3,573,414	△90,630	保険給付費から第三者納付金、返納金、出産育児一時金繰入金を差し引きした額と同額が普通交付金として県から交付される。 保険給付費等交付金 普通交付金 3,398,562千円（3,527,564千円） 特別交付金 174,559千円（136,158千円） 疾病予防対策事業費等補助金 293千円（322千円）
8. 財産収入	1,765	2,344	579	財政調整基金利子
10. 繰入金	353,915	357,616	3,701	一般会計繰入金 301,956千円（302,311千円） 財政調整基金繰入金 55,660千円（51,604千円）
11. 繰越金	30,000	30,000	0	前年度繰越金
12. 諸収入	8,470	9,074	604	延滞金、健診等受託事業収入 等
歳入合計	4,869,800	4,753,200	△116,600	

歳 出

1. 総務費	97,104	112,016	14,912	給与費 61,888千円（66,199千円） 一般管理費 26,694千円（24,491千円） 連合会負担金 570千円（599千円） 賦課徴収費 22,734千円（5,685千円） 運営協議会費 130千円（130千円）
2. 保険給付費	3,537,731	3,407,562	△130,169	療養給付費 2,921,961千円（3,026,347千円） 療養費 25,400千円（29,176千円） 高額療養費 475,087千円（460,172千円） 移送費 10千円（10千円） 出産育児一時金 7,504千円（10,005千円） 葬祭費 3,000千円（3,000千円） 審査支払手数料 7,733千円（9,021千円）
3. 国民健康保険事業費納付金	1,097,243	1,097,301	58	県が市町村の年齢調整後の医療費水準、所得水準、被保険者数から算定した納付金を県に支払う。 医療給付費分 745,186千円（704,956千円） 後期高齢者支援金等分 266,378千円（302,151千円） 介護納付金分 85,687千円（90,136千円）
8. 保健事業費	66,197	63,323	△2,874	保健事業費 2,368千円（4,482千円） 高額療養費資金貸付事業費 1,000千円（1,000千円） 直営診療施設保健事業費 5,891千円（5,491千円） 特定健康診査等事業費 54,064千円（55,224千円）
9. 基金積立金	1,765	2,344	579	財政調整基金利子分の積立金
11. 諸支出金	39,760	40,654	894	保険税還付金、還付加算金 7,734千円（7,650千円） 直営診療施設繰出金 32,920千円（32,110千円）
12. 予備費	30,000	30,000	0	
歳出合計	4,869,800	4,753,200	△116,600	

議題3 令和7年度 南砺市国民健康保険税条例等の改正について

南砺市国民健康保険税条例（一部改正）

1. 国民健康保険税の課税限度額の改正（令和7年4月1日から施行予定）

国民健康保険税の課税限度額について、介護納付金分を据え置き、医療給付費分を現行の 65 万円 から 66 万円 に、後期高齢者支援金等分を現行の 24 万円 から 26 万円 に引き上げる。

	改正前	改正後
医療給付費分	65 万円	→ 66 万円（引き上げ）
後期高齢者支援金等分	24 万円	→ 26 万円（引き上げ）
介護納付金分	17 万円	→ 17 万円（据え置き）
合 計	106 万円	→ 109 万円

2. 国民健康保険税の軽減判定所得の改正（令和7年4月1日から施行予定）

国民健康保険税の軽減措置について、5割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者数及び特定同一世帯所属者数に乗ずる金額を現行の 29.5 万円 から 30.5 万円 に、2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者数及び特定同一世帯所属者数に乗ずる金額を現行の 54.5 万円 から 56 万円 に引き上げる。

改正前

7割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円

5割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円 + (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) × 29.5 万円

2割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円 + (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) × 54.5 万円

改正後

7割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円

5割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円 + (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) × 30.5 万円

2割軽減基準額 = 基礎控除額 33 万円 + (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) × 56 万円

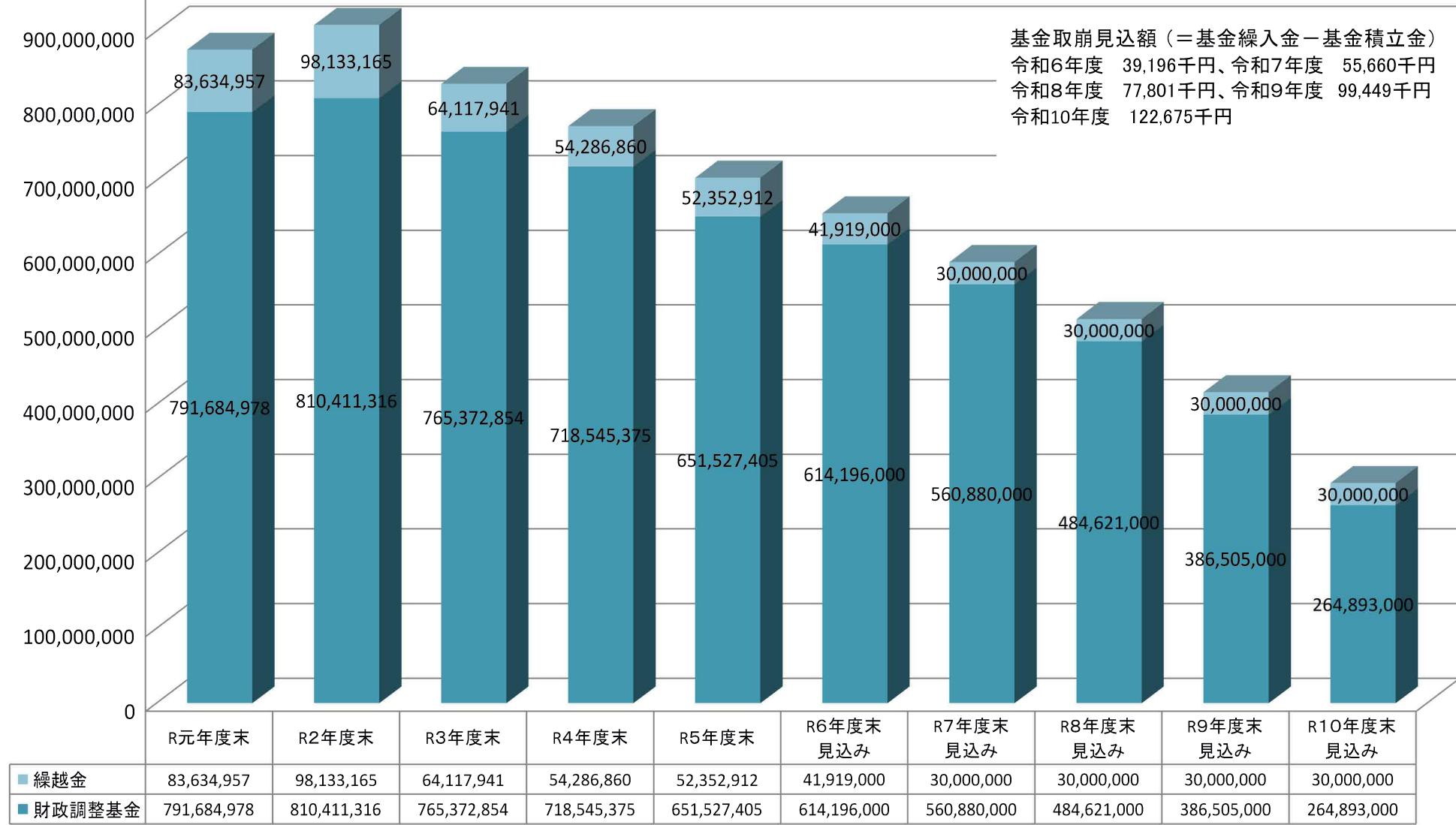
※特定同一世帯所属者とは、後期高齢者医療制度に移行し、国民健康保険被保険者の資格を喪失した者で、継続して同一の世帯に属する者

資金残高(財政調整基金＋繰越金)の推移と見込み

資金残高(円)
1,000,000,000

令和7年度以降は一人あたり国保事業費納付金が
毎年3.0%増加する場合の基金見込額

基金取崩見込額(＝基金繰入金－基金積立金)
令和6年度 39,196千円、令和7年度 55,660千円
令和8年度 77,801千円、令和9年度 99,449千円
令和10年度 122,675千円



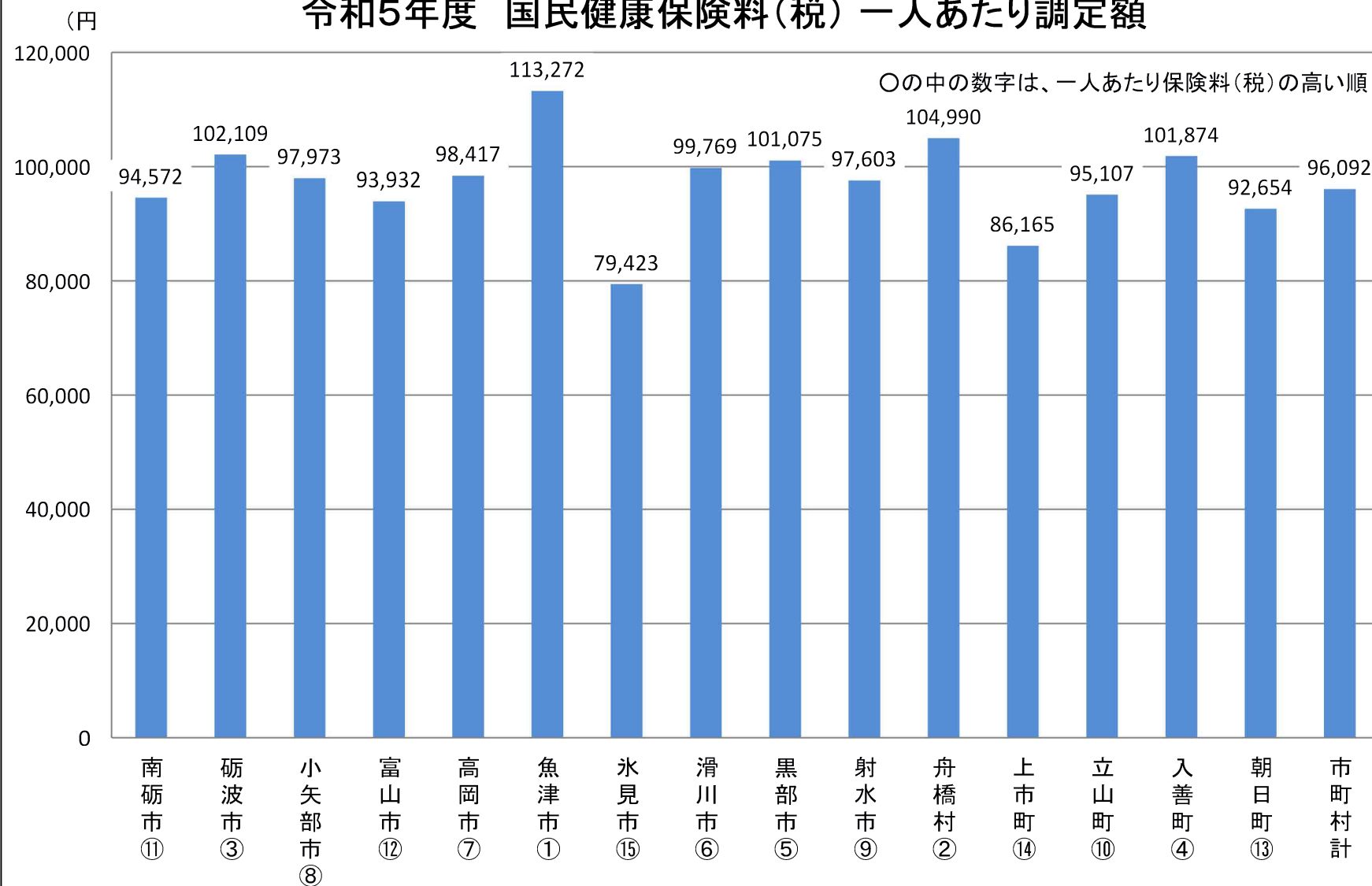
南砺市国民健康保険税の税率及び一人あたり調定額の推移

		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 見込み	R7年度 当初予算	R7年度 標準税率
医療分	所得割	6.40%	→	→	→	→	→	→	→	→	6.40%	6.84%
	均等割	25,500円	→	→	→	→	→	→	→	→	25,500円	29,392円
	平等割	19,700円	→	→	→	→	→	→	→	→	19,700円	18,844円
	限度額	54万円	54万円	58万円	61万円	63万円	63万円	65万円	65万円	65万円	66万円	66万円
	一人あたり調定額	66,305円	67,574円	67,645円	68,092円	69,396円	68,127円	67,314円	68,287円	69,350円	70,655円	—
	伸び率	△12.91%	1.91%	0.11%	0.66%	1.92%	△1.83%	△1.19%	1.45%	1.56%	3.47%	—
後期分	所得割	1.90%	→	→	→	→	→	→	→	→	1.90%	2.61%
	均等割	7,700円	→	→	→	→	→	→	→	→	7,700円	11,078円
	平等割	6,000円	→	→	→	→	→	→	→	→	6,000円	7,103円
	限度額	19万円	19万円	19万円	19万円	19万円	19万円	20万円	22万円	24万円	26万円	26万円
	一人あたり調定額	19,979円	20,398円	20,317円	20,404円	20,761円	20,383円	20,150円	20,494円	20,882円	21,307円	—
	伸び率	△5.67%	2.10%	△0.40%	0.43%	1.75%	△1.82%	△1.14%	1.71%	1.89%	3.97%	—
介護分	所得割	1.60%	→	→	→	→	→	→	→	→	1.60%	2.45%
	均等割	8,200円	→	→	→	→	→	→	→	→	8,200円	12,194円
	平等割	4,500円	→	→	→	→	→	→	→	→	4,500円	6,052円
	限度額	16万円	16万円	16万円	16万円	17万円	17万円	17万円	17万円	17万円	17万円	17万円
	一人あたり調定額	21,614円	21,836円	21,587円	21,621円	21,952円	21,622円	20,889円	20,137円	21,022円	21,317円	—
	伸び率	△19.24%	1.03%	△1.14%	0.16%	1.53%	△1.50%	△3.39%	△3.60%	4.39%	5.86%	—
全体	所得割	9.90%	→	→	→	→	→	→	→	→	9.90%	11.90%
	均等割	41,400円	→	→	→	→	→	→	→	→	41,400円	52,664円
	平等割	30,200円	→	→	→	→	→	→	→	→	30,200円	31,999円
	限度額	89万円	89万円	93万円	96万円	99万円	99万円	102万円	104万円	106万円	109万円	109万円
	一人あたり調定額	92,764円	94,287円	94,036円	94,502円	96,084円	94,277円	93,117円	94,572円	96,188円	98,074円	—
	伸び率	△12.15%	1.64%	△0.27%	0.50%	1.67%	△1.88%	△1.23%	1.56%	1.71%	3.70%	—

※ 令和6年度見込みは、令和7年1月時点の調定額から算出した。

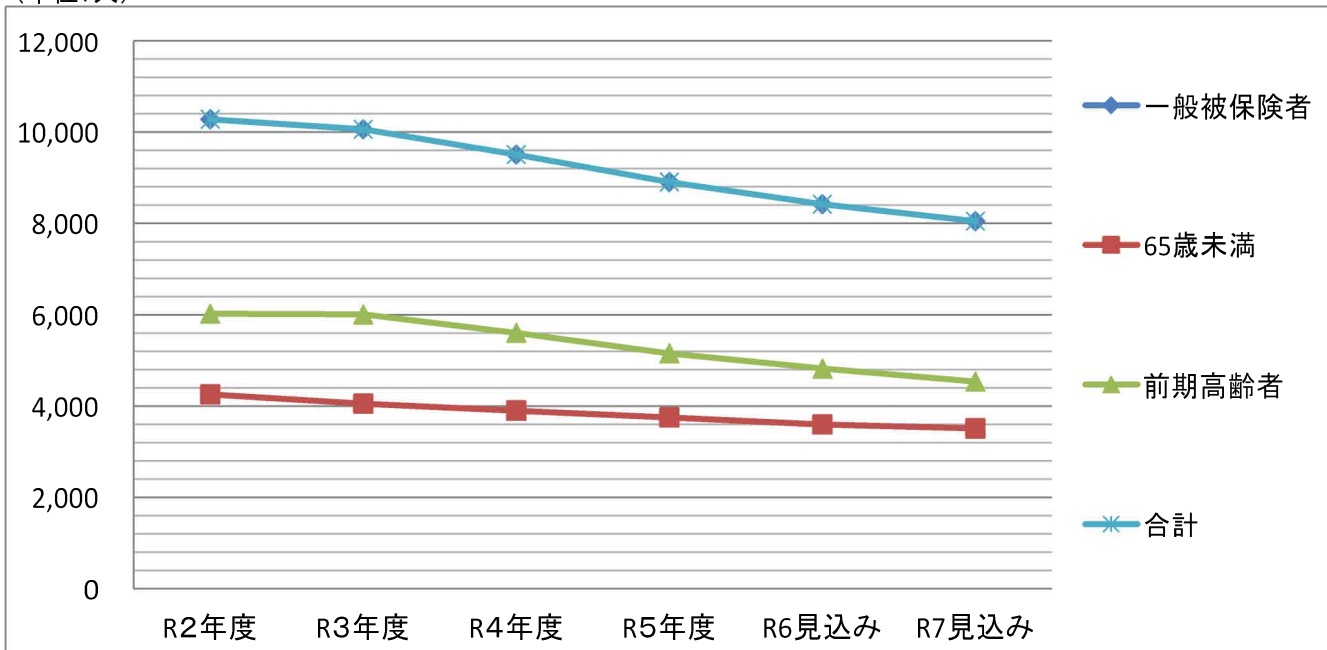
※ 翌年度の標準税率を県が市町村ごとに算定する。この数値を参考にして、市町村が税率を検討・決定する。

令和5年度 国民健康保険料(税) 一人あたり調定額



被保険者数の推移（年度平均）

（単位：人）

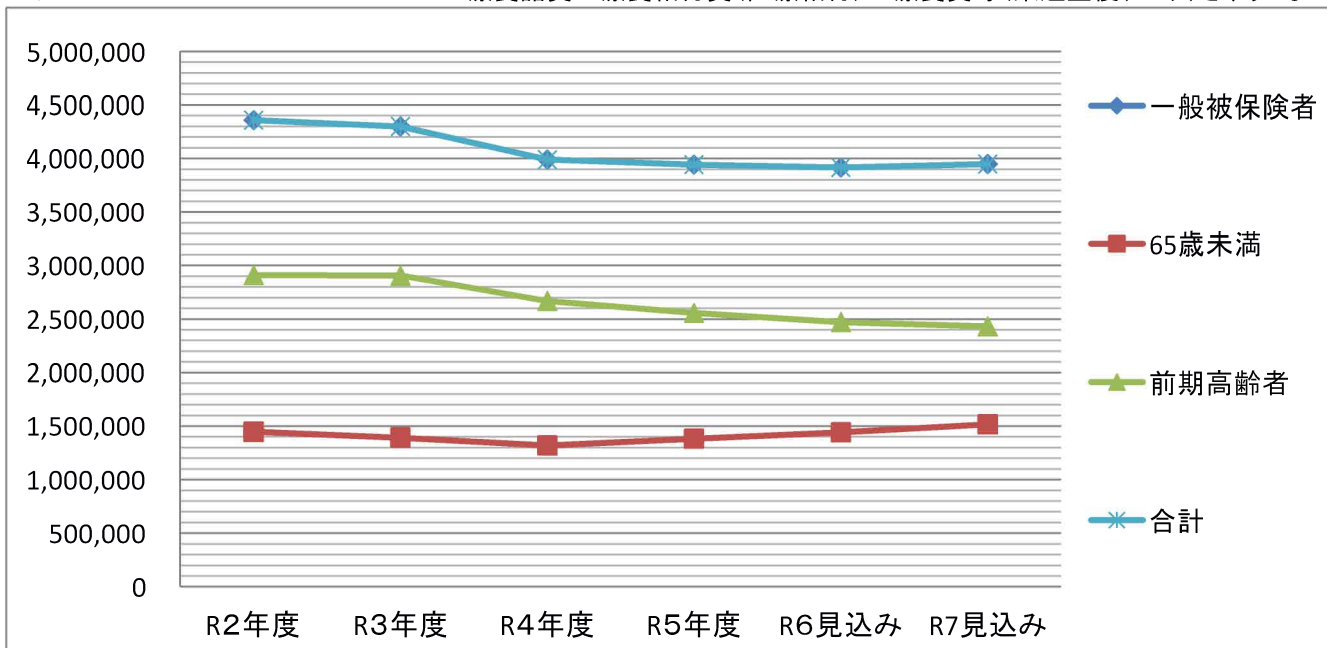


	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6見込み	R7見込み	
一般被保険者	10,285	10,064	9,512	8,911	8,422	8,052	65歳未満＋前期高齢者 0～64歳 65～74歳
65歳未満	4,261	4,055	3,904	3,752	3,598	3,513	
前期高齢者	6,024	6,009	5,608	5,159	4,824	4,539	
退職被保険者等	0	0	0	0	0	0	一般＋退職
合計	10,285	10,064	9,512	8,911	8,422	8,052	
平均年齢	59.2歳	59.8歳	59.6歳	59.2歳	59.0歳		9月末現在

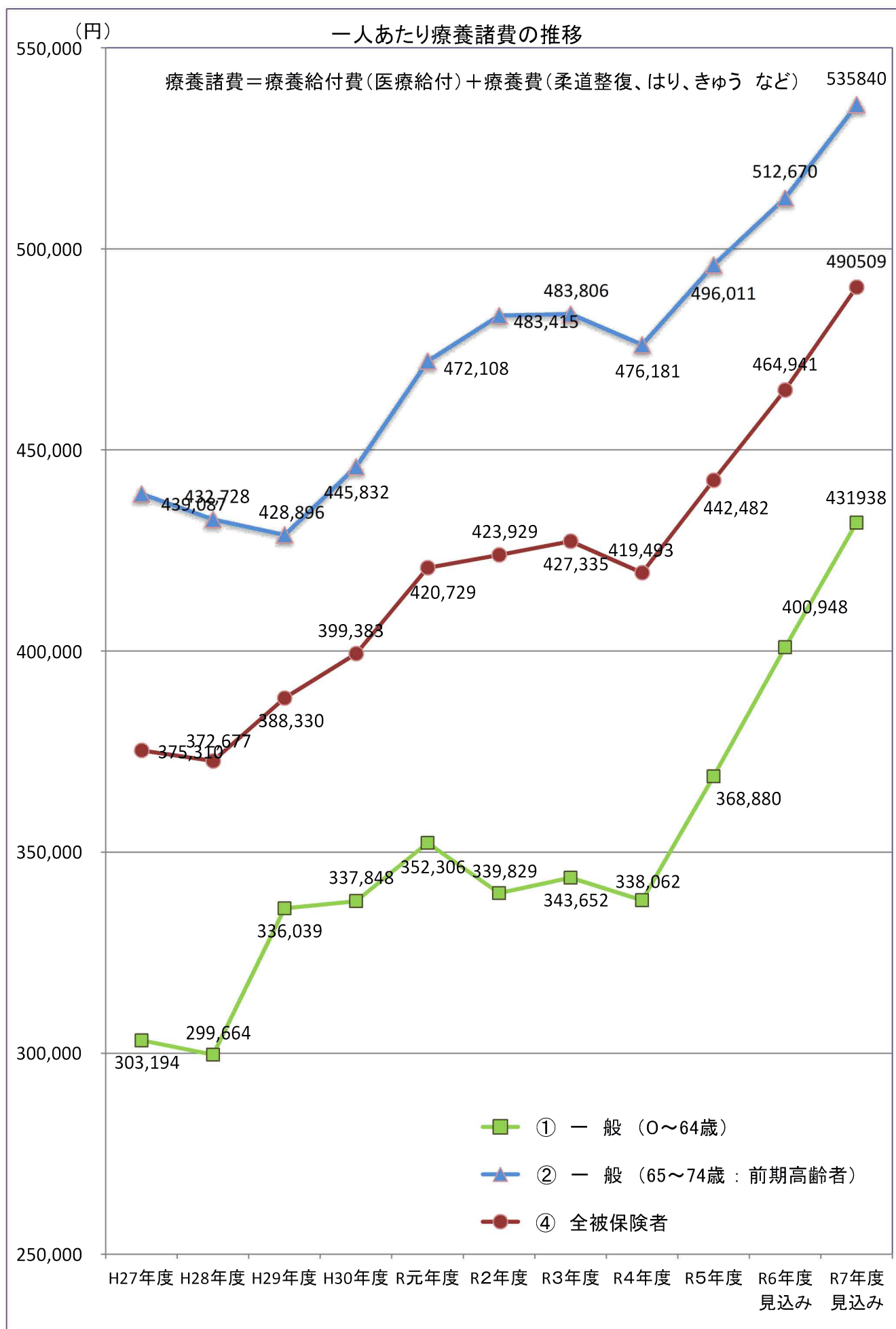
療養諸費の推移（自己負担額を含む医療費の総額）

（単位：千円）

療養諸費＝療養給付費（医療給付）＋療養費等（柔道整復、はり、きゅう など）

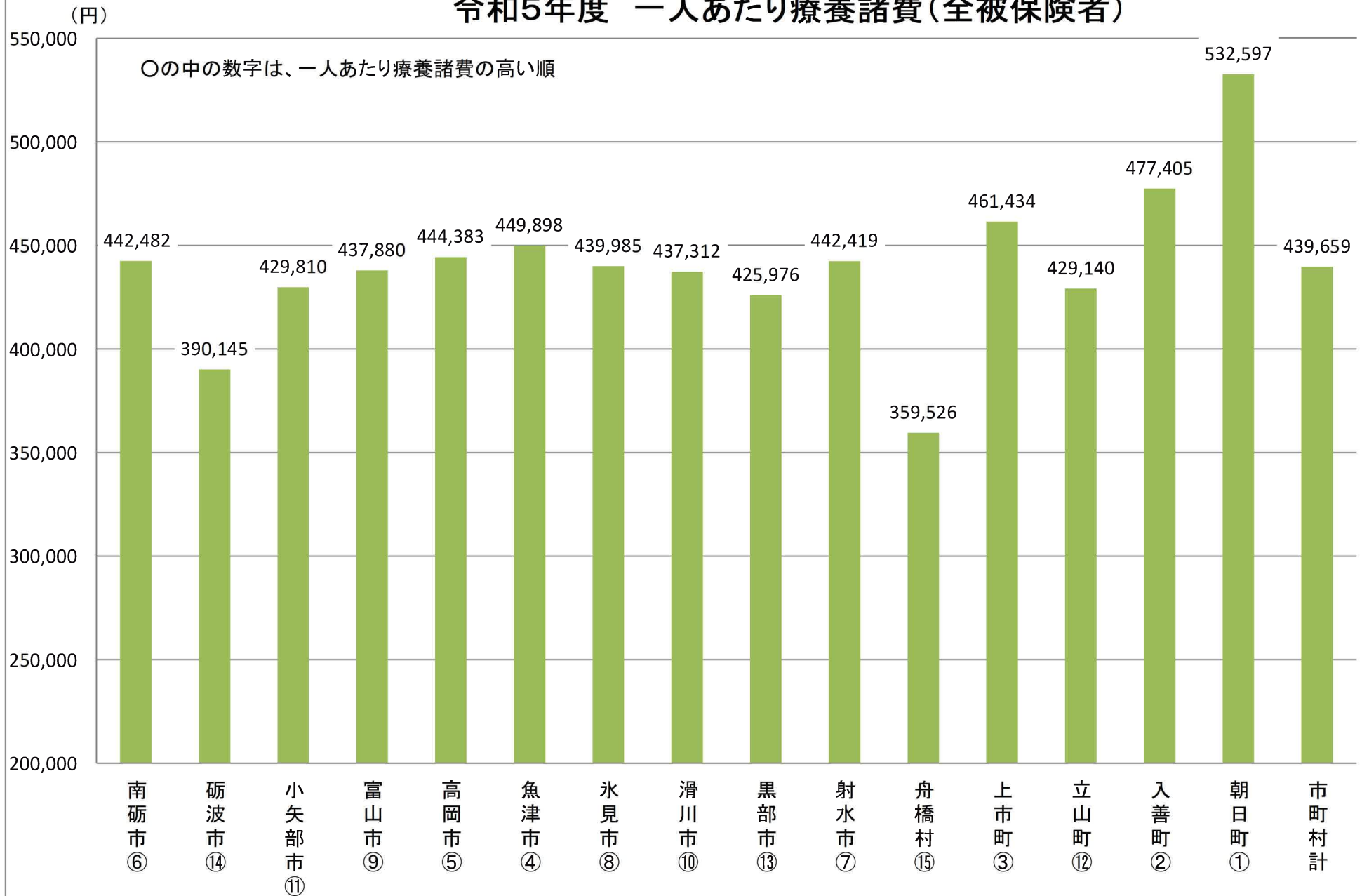


	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6見込み	R7見込み	
一般被保険者	4,360,105	4,300,702	3,990,215	3,942,958	3,915,730	3,949,575	65歳未満＋前期高齢者 0～64歳 65～74歳
65歳未満	1,448,012	1,393,510	1,319,792	1,384,036	1,442,610	1,517,398	
前期高齢者	2,912,093	2,907,192	2,670,423	2,558,922	2,473,120	2,432,177	
退職被保険者等	68	0	0	0	0	0	一般＋退職
合計	4,360,173	4,300,702	3,990,215	3,942,958	3,915,730	3,949,575	



令和5年度 一人あたり療養諸費(全被保険者)

○の中の数字は、一人あたり療養諸費の高い順



議題 4 特定健康診査の状況について

1. 特定健康診査・特定保健指導の実施率の推移（法定報告）

資料：公益社団法人 国民健康保険中央会 統計情報

R4年度(国保)		南砺市	R5(法定報告)	富山県	全国
特定 健診	対象者数	7,247 人	6,771 人	129,004 人	16,819,663 人
	受診者数	4,005 人	3,862 人	55,735 人	6,309,302 人
	実施率	55.3%	57.0%	43.2%	37.5%
特定 保健 指導	対象者数	529 人	525 人	5,918 人	700,230 人
	受診者数	429 人	392 人	2,067 人	201,609 人
	実施率	81.1%	74.7%	34.9%	28.8%

【特定健康診査継続受診者の状況①】

資料：健康課算出

	対象者数	受診者数	受診率	継続受診者数		新規受診者数		不定期受診者数	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合
	A	B	B/A	D	D/B(前年)	C	C/B	D	D/B
R2	8,534	4,767	55.9%	4,030	76.8%	572	12.0%	165	3.5%
R3	8,199	4,566	55.7%	3,711	77.8%	468	10.2%	387	8.5%
R4	7,700	4,145	53.8%	3,362	73.6%	455	11.0%	328	7.9%
R5	7,142	3,942	55.5%	3,121	75.3%	485	12.2%	356	9.0%

新規受診者とは、過去に1回も受診したことがない者

（※当該年度の市特定健診受診者の全数であり、法廷報告値と異なる）

継続受診者は毎年受診している者

（割合は前年度受診者を分母として算出）

不定期受診とは、過去に健診を受診したことがある者

【特定健康診査継続受診者の状況②】

資料：健康課算出

受診者総数	6年連続受診		5年受診		4回受診		3回受診		2回受診		1回のみ受診	
A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A
5,578	1,763	31.6%	649	11.6%	586	10.5%	619	11.1%	780	14.1%	1,181	21.2%

※継続受診者の実人数は、6年間(H29～R4)で、一度でも健診を受診した40～74歳の者。

【特定保健指導の推移】

資料：健康課算出

	健診受診者	対象者数	受診者数	実施率	保健指導対象者出現率
	A	B	C	C/B	B/A
R2	4,646	607	507	83.5%	13.0%
R3	4,472	627	530	84.5%	14.0%
R4	4,005	529	429	81.1%	13.2%
R5	3,862	525	392	74.7%	13.5%

2. 重症化予防

(1) メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況

資料:健康課算出
R5

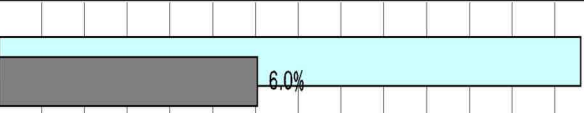
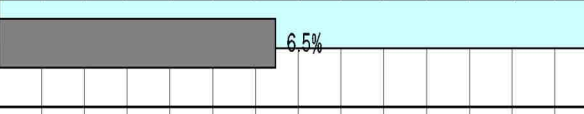
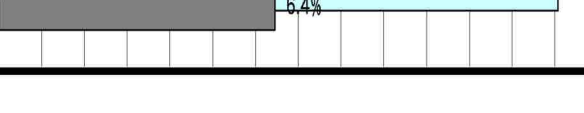
			保険者		同規模平均		県		国		
			実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	
メタボ			該当者	973	25.2	128,780	21.2	13,700	24.0	1,341,460	20.2
			男性	640	37.4	89,169	32.6	8,831	36.7	939,425	31.9
			女性	333	15.5	39,611	11.8	4,869	14.7	402,035	10.9
			予備群	419	10.8	65,617	10.8	5,958	10.4	744,261	11.2
			男性	285	16.7	46,080	16.9	4,025	16.7	525,483	17.8
			女性	134	6.2	19,537	5.8	1,933	5.9	218,778	5.9
メ タ ボ 該 当 ・ 予 備 群 レ ベ ル	腹囲	総数	1,511	39.1	212,770	35.0	21,333	37.4	2,317,690	34.9	
		男性	1,007	58.9	147,841	54.1	13,963	58.0	1,626,007	55.2	
		女性	504	23.4	64,929	19.4	7,370	22.3	691,683	18.7	
	BMI	総数	135	3.5	31,296	5.1	2,258	4.0	302,929	4.6	
		男性	17	1.0	4,710	1.7	343	1.4	48,795	1.7	
		女性	118	5.5	26,586	7.9	1,915	5.8	254,134	6.9	
	血糖のみ			55	1.4	4,052	0.7	471	0.8	42,710	0.6
	血圧のみ			261	6.8	46,827	7.7	3,986	7.0	522,600	7.9
	脂質のみ			103	2.7	14,738	2.4	1,501	2.6	178,951	2.7
	血糖・血圧			150	3.9	19,732	3.2	1,936	3.4	193,785	2.9
	血糖・脂質			74	1.9	6,744	1.1	941	1.6	69,548	1.0
	血圧・脂質			343	8.9	58,383	9.6	5,550	9.7	640,296	9.6
	血糖・血圧・脂質			406	10.5	43,921	7.2	5,273	9.2	437,831	6.6

※同規模・・・人口規模に近い市町村(人口 50,000 未満)

(2) 血糖、HbA1c(NGSP 値)の経年変化

資料:健康課算出
単位:人

年度	HbA1c 測定者	正常 5.5 以下		正常高値 5.6～5.9		糖尿病の可能性が 否定できない 6.0～6.4		受診勧奨判定値 6.5 以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
R3	4,548	936	20.6%	1,905	41.9%	1,088	23.9%	619	13.6%
R4	4,128	845	20.5%	1,705	41.3%	995	24.1%	583	14.1%
R5	3,954	957	24.2%	1,609	40.7%	871	22.0%	517	13.0%

年度	HbA1c 測定	5.5以下	5.6～5.9	6.0～6.4	6.5以上				
					再)7.0以上	再掲 未治療	治療		
R03	4,548	936 20.6%	1,905 41.9%	1,088 23.9%	619 13.6%	247 39.9%	372 60.1%		13.6%
					275 6.0%	67 24.4%	208 75.6%		
R04	4,128	845 20.5%	1,705 41.3%	995 24.1%	583 14.1%	245 42.0%	338 58.0%		14.1%
					267 6.5%	65 24.3%	202 75.7%		
R05	3,954	957 24.2%	1,609 40.7%	871 22.0%	517 13.1%	208 40.2%	309 59.8%		13.1%
					255 6.4%	72 28.2%	183 71.8%		

(3) 血圧の経年変化

資料:健康課算出
単位:人

年度	血圧 測定者	正常 120/80 以下		正常高値 120～129/80 以下		高値血圧 130～139/80～89		Ⅰ 度 140～159/90～99		Ⅱ 度以上 160/100 以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
R3	4,566	1,152	25.2%	910	19.9%	1,405	30.8%	911	20.0%	188	4.1%
R4	4,145	1,078	26.0%	713	17.2%	1,278	30.8%	866	20.9%	210	5.1%
R5	3,962	957	24.2%	696	17.6%	1,199	30.3%	880	22.2%	230	5.8%

【重症化しやすいⅡ度高血圧以上の方の状況】

年度	健診 受診者	正常 正常高値	高値	Ⅰ 度 高血圧	Ⅱ 度高血圧以上					
					再Ⅲ度高血圧	再掲		未治療	治療	
						人数	割合			
R03	4,566	2,062 45.2%	1,405 30.8%	911 20.0%	188	105	83			
					4.1%	55.9%	44.1%			
					23	13	10	0.5%	4.1%	
R04	4,145	1,791 43.2%	1,278 30.8%	866 20.9%	210	127	83			
					5.1%	60.5%	39.5%			
					25	19	6	0.6%	5.1%	
R05	3,962	1,653 41.7%	1,199 30.3%	880 22.2%	230	138	92			
					5.8%	60.0%	40.0%			
					39	26	13	1.0%	5.8%	

(4) 脂質異常症 (LDL コレステロール) の経年変化

資料:健康課算出
単位:人

【LDLコレステロールの年次比較】

年度	LDL 測定者	正常 120 未満		保健指導判定値 120～139		受診勧奨判定値 140～159		受診勧奨判定値 160 以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
R3	4,566	2,329	51.0%	1,126	24.7 %	701	15.4%	410	9.0%
R4	4,145	2,125	51.3%	995	24.0 %	632	15.2%	393	9.5%
R5	3,962	2,258	57.0%	920	23.2%	513	12.9%	271	6.8%

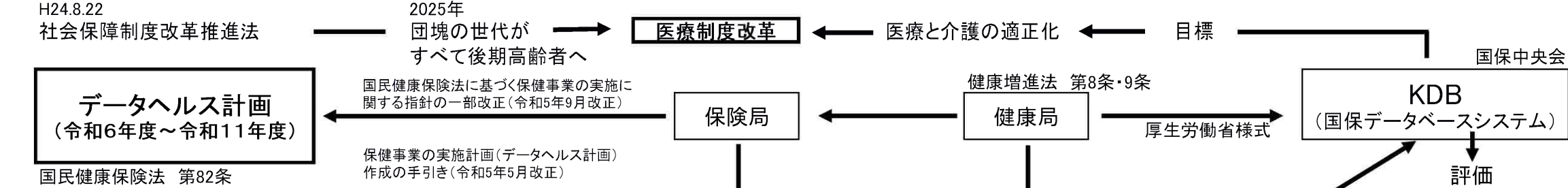
【重症化しやすいLDL160 以上の方の状況】

年度	健診 受診者	120未満	120～ 139	140～ 159	160以上					
					再Ⅲ0以上	再掲		未治療	治療	
						人数	割合			
R03	4,566	2,329 51.0%	1,126 24.7%	701 15.4%	410	379	31			
					9.0%	92.4%	7.6%			
					114	105	9	2.5%	9.0%	
R04	4,145	2,125 51.3%	995 24.0%	632 15.2%	393	344	49			
					9.5%	87.5%	12.5%			
					119	106	13	2.9%	9.5%	
R05	3,962	2,258 57.0%	920 23.2%	513 12.9%	271	243	28			
					6.8%	89.7%	10.3%			
					70	56	14	1.8%	6.8%	

議題 5

第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)における現状と課題

【第3期計画の特徴】
○メタボリックシンドロームの減少
受診勧奨判定値以上には、適切な時期の医療機関への受診と肥満解消への保健指導を併せて実施。
○重症化予防の取り組み
適切な時期の医療機関受診、治療の継続、良好なコントロールを目指し医療機関と連携。また合併症予防のため、特定健診における詳細検査や、二次検査実施への体制を整備。
○特定健診受診率の向上
ポピュレーションアプローチや若者への健康診査を通じ、健診の継続受診の普及を図る。



※ 良い結果が現れているところ 課題となるところ

1 特定健康診査・特定保健指導 図表27

	H30	R4	R5(速報値)	R5県(速報値)
特定健康診査受診率	62.5%	55.3%	57.0%	44.8%
特定保健指導実施率	70.6%	81.1%	74.7%	32.5%

2 メタボ該当者の把握 参考資料1

	H30	R4	R5	R5同規模
メタボ該当者	24.9%	25.5%	25.2%	21.2%
メタボ予備群	10.0%	10.0%	10.8%	10.8%

メタボ該当者の有所見の割合(／健診受診者)

	血糖＋血圧			血糖＋脂質			血圧＋脂質			3項目全て		
	H30	R4	R5	H30	R4	R5	H30	R4	R5	H30	R4	R5
男性	7.3%	7.1%	6.0%	3.7%	3.4%	2.7%	10.7%	11.1%	13.0%	14.3%	15.0%	15.7%
女性	3.2%	2.9%	2.2%	1.6%	1.2%	1.3%	4.1%	5.3%	5.6%	7.0%	7.4%	6.4%

3 有所見の割合(高血糖・高血圧・脂質異常) 参考資料7～9

	高血糖			高血圧			脂質異常		
	HbA1c5.6以上			130以上または80以上			LDL-C120以上		
	H30	R4	R5	H30	R4	R5	H30	R4	R5
	84.5%	79.5%	75.8%	51.8%	56.8%	58.3%	44.6%	48.7%	43.0%

4 死亡の状況 参考資料1

		南砺市			同規模	県
		H30	R4	R5	R5	R5
死 因	心臓病	25.3%	22.9%	27.5%	29.4%	26.2%
	脳疾患	18.4%	17.1%	15.1%	15.1%	15.1%
	糖尿病	2.5%	1.0%	3.1%	1.9%	2.0%
	腎不全	2.7%	3.3%	2.1%	4.0%	3.4%

5 医療費 図表17

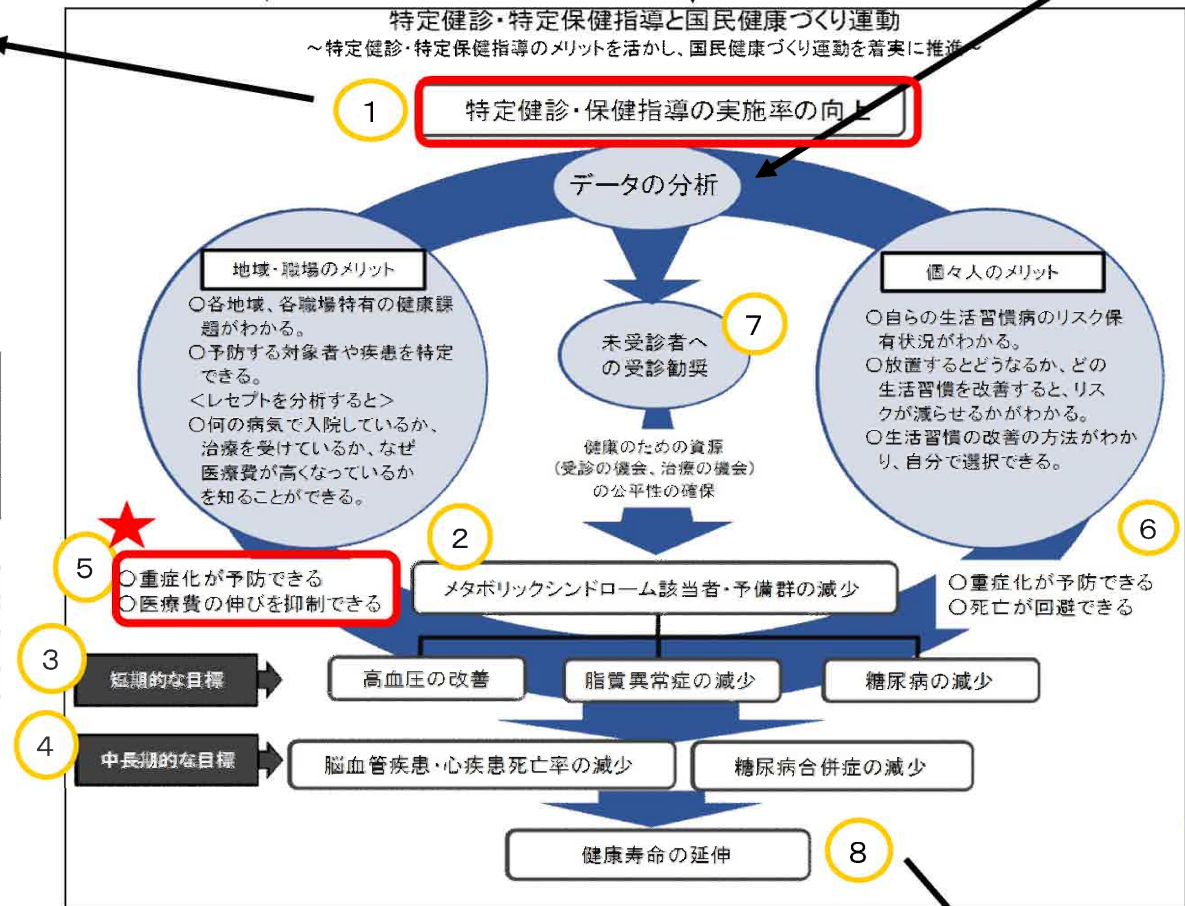
		H30	南砺市	R5	同規模	県
			R4		R5	R5
総医療費(円)		37億9700万円	35億5682万円	34億1436万円	--	--
	中長期目標疾患医療費合計(円)	1億6762万円	1億6723万円	1億5724万円	--	--
中長期目標疾患	脳					
	脳梗塞・脳出血	1.61%	1.87%	1.80%	2.11%	2.34%
	心					
	狭心症・心筋梗塞	1.47%	1.34%	1.41%	1.33%	1.46%
腎	慢性腎不全(透析有)	1.05%	1.19%	1.03%	4.07%	1.94%
	慢性腎不全(透析無)	0.28%	0.30%	0.37%	0.31%	0.23%

1人当たりの医療費(年) 図表15

	南砺市	同規模平均	県	国
H30	359,089円	271,508円	302,648円	281,483円
R4	384,355円	394,521円	372,434円	339,680円
R5	392,637円	406,206円	383,618円	348,836円

・中長期目標疾患の総医療費に占める割合は、R4年度と比較すると減少、同規模、県と比べても低い。
・一人当たりの医療費は、年々増加。国に比べ高い。

※各表の数値はH30は第2期中間評価値、R4は第3期初期値を記載



＜市の課題＞
◎R5年度の特定健診の受診率は上昇したが、60%に届いていない。特に40～50代の受診率が、低い状況が続いている。
◎メタボ該当者と予備群を併せた割合は、36%と高い。特に男性では、メタボ該当者のうち、血糖・血圧・脂質の3項目全て該当する者の割合が高い。
◎死亡状況では、糖尿病が同規模、県に比べて高い
◎要介護2号認定率の割合は、横這いだが、同規模に比べて低い。しかし、要介護認定別医療費(認定あり)が年々上昇している。

＜中長期目標＞
・脳血管疾患・虚血性疾患・糖尿病合併症による医療費の伸びを抑制する。
＜短期目標＞
・脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減少させる。
・特定健診受診率、特定保健指導実施率を向上し、メタボ該当者、重症化予防対象者を減少させる。
【目標値】
特定健診受診率 60%以上
特定保健指導実施率 60%以上

6 高額レセプト(1か月 80万円以上) 図表34～36

	H30	R4	R5
全体件数	632	675	632
脳血管疾患	29	25	27
虚血性心疾患	22	19	21
費用額	8億5469万円	9億5893万円	8億6971万円

人工透析者のレセプト

	H30	R4	R5
全体件数	95	34	29
糖尿病性腎症	66	20	14
脳血管疾患	65	50	45
費用額	8031万円	5026万円	5015万円

重症化予防

特定健診受診者 H30(5,216人) R4(4,145人) R5(3,985人)	重症化予防対象者 (各学会ガイドラインに基づく(英人数))			糖尿病 HbA1c6.5%以上 (治療中7.0%以上)			高血圧 Ⅱ度(160/100)以上			慢性腎臓病(CKD) CKD診療ガイドライン2018 (日本腎臓学会)		
	H30	R4	R5	H30	R4	R5	H30	R4	R5	H30	R4	R5
重症化予防対象者(%)	2,030人 (38.1%)	1,761 (42.5%)	1,668 (41.9%)	580 (10.9%)	447人 (10.8%)	404人 (10.1%)	207人 (3.9%)	210人 (5.1%)	232人 (5.8%)	-	496人 (12.0%)	520人 (13.0%)
治療中	1,400人	1,205人	1,143人	256人	202人	192人	86人	83人	93人	-	333人	335人
治療なし	630人	556人	525人	324人	245人	212人	121人	127人	139人	-	163人	185人
特定保健指導(再発)	383人	311人	288人	56人	47人	45人	52人	61人	60人	-	61人	69人

7 特定健診受診の有無と生活習慣病にかかっているレセプト費用

一人あたり月平均	H30	R4	R5
受診者	15,558円	14,093円	14,409円
未受診者	31,027円	36,122円	35,287円

未受診者
特定健診も治療も受けていない人(R5)
1,047人
(特定健診対象者 6,773人)
体の状態が把握できない

介護(重症化の結果)

図表12～13

	南砺市			同規模	
	H30	R4	R5	R5	
総給付費	59億0397万円	60億0236万円	59億6054万円	—	
1人あたりの給付費	318,909円	320,074円	317,845円	301,335円	
1号認定者数(認定率)	19.2%	18.3%	18.4%	19.0%	
新規認定者	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%	
2号認定率	0.23%	0.27%	0.26%	0.37%	
要介護認定 別医療費	認定あり	91,240円	102,650円	104,570円	92,920円
	認定なし	46,770円	50,290円	50,440円	43,780円

健康寿命

	H28	R2	R4
男性	80.50歳	81.05歳	80.75歳
女性	84.80歳	85.44歳	85.11歳

図表14

認定者数 (再)国保	H30	R4	R5
	37人	41人	39人
新規	9人	10	7人
循環器疾患			
脳血管疾患	50.0%	70.0%	73.7%
虚血性心疾患	5.0%	15.0%	15.8%
腎不全	10.0%	10.0%	10.5%
合併症			
糖尿病合併症	10.0%	5.0%	5.3%
基礎疾患			
高血圧・糖尿病・脂質	80.0%	90.0%	89.5%

※健康寿命は、国が「健康寿命算定方法の指針」に示した、非自立を介護保険法に基づいて要介護2以上と認定された時点とする定義より算出